

あつま

# 生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話27-2495

主な記事

- ①東京パラリンピック聖火リレー「厚真町採火式」/リトアニア共和国の競歩選手をテレビで応援しよう
- ②ふるさと学習/コミュニティスクール通信/厚真町教育振興基本計画（改定版）
- ③青少年センターからのお知らせ/さわやか町民登山会開催
- ④夏季休業中の「学校閉庁日」/令和3年度集まりんピックの中止について/定例教育委員会/成人式のお知らせ
- ⑤図書室だより
- ⑥放課後子ども教室活動紹介

## 東京パラリンピック聖火リレー「厚真町採火式」が行われます

8月21日～24日に東京都内で行われるパラリンピック聖火リレーに向けて、北海道の23の市町村で採火式が行われます。パラリンピックは、複数の場所で採火が認められており、それぞれ趣向を凝らした採火を各地域で行う予定で、厚真町では約1,000年前の道内最古の火打石にちなんだ採火を行います。厚真の古い歴史史実に基づいた独自の採火式です。

- 日時 8月14日(土) 午前10時30分～12時00分
- 会場 軽舞遺跡調査整理事務所 玄関前広場
- 参加対象者 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳保持者とそのご家族の方のみ
- 内容 火打石発火・集火・ランタンへ移火、フォトセッション、施設見学  
\*集火した火は、ランタンで道庁赤レンガ庁舎前に搬送し、他の市町で採火した火と合わせ、8月16日(月)に出立式を行った後、東京に運ばれます。
- 参加申込 8月6日(金)までに下記連絡先まで申込みください。  
厚真町教育委員会 社会教育 G 電話27-2495
- その他 感染対策のため、マスク着用をお願いいたします。



道内最古の火打石と使用時のカケラ  
上幌内モイ遺跡出土 擦文時代

本州の火花式発火技法によるもので本州系の人が厚真川上流域まで来ていた交流を示す貴重な資料です。

パラリンピック聖火リレーは「聖火はみんなのものであり、パラリンピックを応援する全ての人の熱意が集まって一つの成果を生み出すという理念のもとに行われています。

Share Your Light  
あなたは、きっと誰かの光だ！

## リトアニア共和国の競歩選手をテレビで応援しよう！

今年2月に厚真・むかわ・安平の3町でホストタウン登録を行った「リトアニア共和国」の競歩代表の3選手が8月5日と6日に札幌市で開催される競歩競技に出場しますので、応援をお願いいたします。

リトアニアは、第二次世界大戦中に多くの避難民を救った「杉原千<sup>ちうね</sup>勲」による「命のビザ」で知られています。

【出場する選手の日程】

- アルトゥル・マスティアニツァ選手（28歳）  
男子50km競歩：8月6日（金）午前5:00～10:00
- マリウス・シューカス選手（35歳）  
男子20km競歩：8月5日（木）午後4:30～6:05
- ティムシェネ選手（36歳）  
女子20km競歩：8月6日（金）午後4:30～6:15



ティムシェネ選手

# ふるさと学習

厚南中学校では、6月18日に1年生を対象に「あつま森林むすびの会」の松山道子さんを講師に招き、大沼野営場で「ネイチャーゲーム」を実施しました。ネイチャーゲームは、五感を使ったさまざまな自然体験により、思いやりやコミュニケーション能力、生命を大切にする心が培われ、自然界とのつながりを感じることができます。

生徒たちはネイチャービンゴの項目から、グループごとに水生の生き物を探したり、長い枝を見つけて長さを競ったりしながら自然に親しむ活動を展開しました。



大沼野営場で、ネイチャーゲームの課題、グループで水生昆虫を探す生徒たち



## コミュニティスクール通信（厚南地区） — 地域で子どもたちを支える —

6月29日（火）、第1回の厚南地区学校運営協議会が開催され、委員の皆さんへの委嘱状の交付や自己紹介のほか、各学校から今年度の学校経営方針等の説明がありました。このほかにも、地域と学校とがつながり、スムーズな教育活動を展開するために何ができるのかについて、活発な意見交換が行われました。

厚南中学校石田校長は、「コロナ禍でも、ふるさと教育や生徒会活動などをできる限り実施している。ぜひ、地域の方々にも、教育活動の成果を発表できるような機会をもてるようにしていきたい」と話していました。



活発に意見が交わされた厚南地区学校運営協議会

## 「厚真町教育振興基本計画（改定版）」解説③

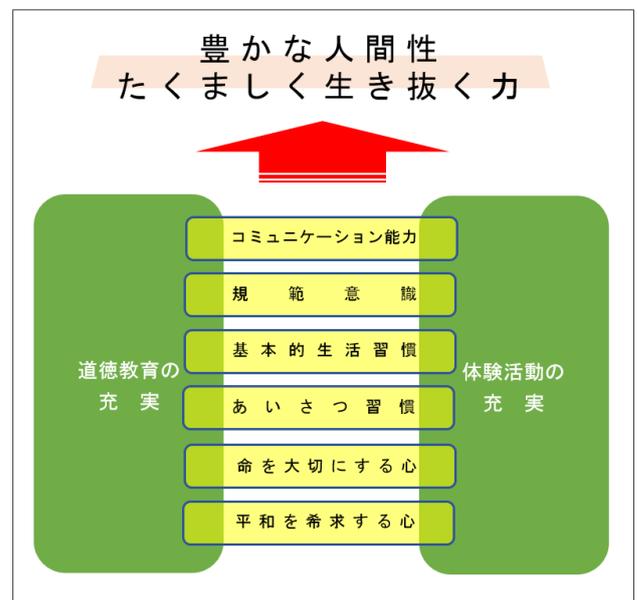
今月は、同計画で示す10の基本方向のうち「豊かな心の力を育む教育活動の充実」についてです。

社会環境が著しく変化する中、自らの生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者とともによりよく生きるための基盤となる道徳性の育成が求められています。

「特別の教科である道徳」が、小学校では平成30年度、中学校では平成31年度から全面実施されています。

平和を希求する心や命を大切にする心、基本的生活習慣、規範意識、あいさつの習慣、コミュニケーション能力の向上を目指した道徳教育や、総合的な学習の時間や放課後を含めた体験活動の充実を図り、豊かな心の力を育てていきます。

※厚真町教育振興基本計画は、厚真町ホームページで閲覧することができます。



# 青少年センターからのお知らせ

皆さんお誘いあわせの上お越しく下さい。



「カムイサウルス・ジャポニクス」(通称・むかわ竜)

## 世界の昆虫展

○と き 7月21日(水)    
 ~8月17日(火)  
 9時~17時(火・木は19時まで)  
 祝日は休館日

○ところ 青少年センター    
 2階ホール・ギャラリー

※チョウやクワガタなど中心に北海道内や海外の貴重な昆虫標本を展示しています。

## 夏休み特別企画むかわ竜レプリカ展

○と き 8月3日(火)  
 ~8月17日(火)  
 9時~17時(火・木は19時まで)  
 祝日は休館日

○ところ 青少年センター  
 1階図書カウンター横

※貴重なむかわ竜レプリカの展示ですので、ぜひこの機会をお見逃しなく！

## プラネタリウム投影会



## 天体観望会 -夏の星座・大三角・天の川を見よう-

○と き 8月4日(水) 19時~19時45分  
 ○ところ 青少年センター2Fプラネタリウム

○と き 8月4日(水) 20時~21時  
 ○ところ 青少年センター天文台

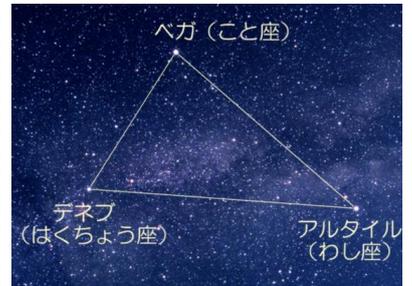
プラネタリウム投影会・天体観望会の参加方法

- ・参加希望者は、7月30日までに社会教育グループ(電話27-2495)にお申込みください。
- ・夜間開催のため、小・中学生の参加は、保護者の同伴もしくは送迎が必要です。
- ・天体観望会は天候不良の場合は、8月5日(木)に延期、5日も天候不良の場合は6日(金)に延期します。



## 夏休み期間プラネタリウム定期投影会

○期 間 7月22日(木)~8月17日(火) (小中学校夏休み期間)  
 ○投 影 日 平日のみ 午前と午後の各1回投影  
 午前10時30分~11時30分  
 午後3時00分~4時00分  
 ○投影内容 星空解説ほか 投影日前日までの事前予約が必要です。  
 (月曜日の予約は金曜日の予約となります。)  
 ○そ の 他 グループ、団体などご利用を希望の際は、事前にお問い合わせください。



●対象者 7月31日まで石狩圏域、小樽市、旭川市に在住の方は、来館利用はご遠慮いただきますようお願いいたします。

※新型コロナウイルスの感染状況により、中止または延期する場合があります。

お問い合わせ先  
教育委員会社会教育グループ  
☎27-2495

## さわやか町民登山会開催

6月27日、「あつま山の会」が主管する第33回さわやか町民登山会が倶知安町のイワオヌプリ(1,118m)で開催されました。

晴天の中、21人が参加し、美しい新緑の山並と、心地よい運動を楽しみました。登山は、雄大な自然に触れながらの体づくりには絶好の機会です。

来年も予定していますので、初めての方も挑戦してみたいはいかがでしょうか。



参加者全員が登頂した町民登山会

# 夏季休業中の「学校閉庁日」

町内の小中学校では、次のとおり夏季休業中の学校閉庁日が設けられています。この期間、学校には教職員が不在になりますので、学校への問い合わせや転出入の手続き等は閉庁日以外に行ってください。

## 【閉庁日】

令和3年8月11日（水）～13日（金）の3日間

《閉庁日进行目的》

- ・教職員の心身の健康増進及び休暇取得の推進
- ・夏季期間における省エネルギーの推進

## 【注意事項】

- ・緊急の場合は、学校が提示する連絡先又は下記の学校教育グループに連絡してください。
- ・部活動も、特別な事情がある場合を除き、実施しません。
- ・閉庁日の期間は、学校プール並びに学校開放による体育館の使用もできません。

## 【問い合わせ先】

教育委員会 学校教育グループ（☎27-2494）



## 令和3年度「集まりンピック」の中止について

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、今年度も集まりンピックは中止とすることとなりましたので、お知らせいたします。



## 6月定例教育委員会

6月28日に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします。

### ◆報告事項

行事参加等の動向/第2回厚真町議会定例会/第7回厚真町議会臨時会/前教育長職務代理者の全国市町村教育委員会連合会表彰受賞について/心のサポート・防災学習推進協議会防災学習部会について ほか6件

### ◆議案

厚真町育英資金の貸付けについて ほか1件

### ◆協議事項

厚真町教育委員会の活動状況に関する点検・評価について/中学生海外派遣研修事業の実施について/第20回あつまりんピック(第55回町民体育祭)の開催について

### ◆その他

教職員を対象とした抗原検査実施について  
ほか1件

### ★問合せ

教育委員会学校教育グループ ☎27-2494

## 令和3年度成人式

令和3年度の厚真町成人式を次のとおり開催します。なお、対象者には11月に案内を送付します。

と き 令和4年1月9日【日】  
午前11時から

ところ 厚真町総合福祉センター大集会室

対 象 平成13年4月2日から平成14年4月1日の間に出生し、本町に住民票を置いている方及び本人が町外へ転出していても、保護者などが本町に在住している方

問合せ 教育委員会  
社会教育グループ  
☎27-2495



# 図書室だより

青少年センター図書室  
TEL 27-2495 (平日)  
TEL 27-2321 (土日)

## 青少年センターで昆虫観察してみよう

7月21日から8月17日まで、青少年センターの2階で昆虫の標本を展示する「世界の昆虫展」が催されます。日常では見ることができない珍しい昆虫を、厚真町にいながらに見ることができ、毎年好評の展示会です。

お気に入りの昆虫が見つかったら、図書室で配っている紙と図鑑を手に観察してみましょう。苦手な昆虫もじっくり見ることで好きになるかもしれませんよ。昆虫観察になれたら、おうちの周りもさがしてみ、自分だけの昆虫図鑑を作ってみましょう。

**昆虫観察用紙の配布場所：  
青少年センター図書室カウンター**

※記入した紙はお持ち帰りいただけますが、青少年センターに貼ってもいい方は、カウンターまでお持ちください。



### ホストタウン リトアニア情報

リトアニア共和国から、厚真町を含むホストタウンにリトアニア語で書かれた本と、日本語に翻訳された本が寄贈されます。英語以外の言葉で書かれた本は珍しいので、ぜひご覧ください。図書室のリトアニアコーナーに展示します。



### おねがい

### 感染拡大防止にご協力ください

- ・体調が悪い時、または家族の中に体調が悪い方がいる時は、外出を控える。
- ・図書室へ来るときは、マスクを着用して、入口で検温、消毒、緊急連絡先の記入をする。
- ・図書室内では常にマスクをして会話を控え、短時間の利用にとどめる。

### 8月の休館日

8日(日曜日) 山の日



- 青少年センター図書室開館時間  
午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)  
午前9時から午後7時(火・木)
- 厚南会館図書室  
午前9時から午後5時(月～日)  
※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

8月の「おはなしのびっこ」は 26日(木)10時30分から11時まで  
場所は 厚南子育て支援センター です。

# ☆放課後子ども教室☆

1学期も終わり、子どもたちにとっては待ちに待った夏休み。楽しみな予定も詰まっていることでしょう。ケガや事故なく短い夏を満喫してほしいと願います。子ども教室では、7月末から8月初旬にかけて、夏休みの特別教室の実施を予定しています。通常教室の運営と合わせて、着々と準備を進めているところです。

6月後半から7月前半にかけて、子ども教室ではモノづくりや、大きなシャボン玉をつくろうチャレンジ、身近な自然について楽しく学ぶ謎解きウォークラリーを実施しました。モノづくりでは、地域の方からたくさん寄贈していただいたトイレトペーパーの芯を、1センチ幅に切り組み合わせ、お花の飾り物をつくりました。見本通りにつくる子もいれば、新たに組み合わせを考え、アート作品のように仕上げる子もいました。おうちの人に「素敵な飾りをつくってきたね」と褒められたり、玄関に飾っていることをうれしそうに話してくれたり、私たちもほっこりした気持ちになりました。

大きなシャボン玉をつくろうチャレンジは、水、食器用洗剤に洗濯のり、そして、シャボンの保湿性を高めるためにグリセリンを入れ、シャボン液をつくることから子どもたちで始めます。手分けをしながら必要な分量をはかって混ぜ、風向きなどを研究しながらいざ挑戦です。「見て！できた、できた！！」と、自分の顔よりも大きくできたシャボン玉に大興奮。最後は手のひらまで泡だらけになりながら、遊び尽くしていました。

謎解きウォークラリーは、暗号やクイズを解くことで、学校周辺で見られる植物や野外活動で注意すべき動植物、町内に生息している動物などを知ることができる仕組みになっています。チームの仲間と協力し、クイズが解けたときの子どもたちの表情は、とても晴れやかです。理科や生活科で学習した内容が出題された場面もあり、授業で習ったことをしっかり活かして解答するチームもありました。こうしたプログラムを通じて、身近な自然に興味・関心を抱き、好奇心を持って外の世界を見られるようになってほしいと思っています。

